

2月21日に説明会実施

教科書・講義資料の電子配信サービス

配信プラットフォームUniTextのご利用のご案内

ICTを活用した教育の方策の1つである電子教科書
や講義資料の電子配信についてご興味のある方へ

活用事例

- ✓ 電子教科書の配信プラットフォームを活用した教育実践のご紹介。
- ✓ 先生方による独自スライドの作成から、教科コンテンツ(出版物)を直接配信(投影)する授業への転換で、これまで以上の教育効果の発揮。

導入実績

- ✓ 学生から、電子端末を利用した学習を希望する声が高まっています。
- ✓ 約200大学で「配信プラットフォームUniText」を活用した、電子教科書の配信が始まっています。

将来活用

- ✓ 学習データ活用に向け、データ取得環境の整備も進められています。
- ✓ BYODの活用促進、学習データを活用した教育内容・方法の改善など、活用も見据えた教育が広がります。
- ✓ LMSとの連携による、教育方法に幅が生まれています。

教科書・講義資料の電子配信のメリット



- 隙間時間を活用した学びや、電子ならではの機能を用いた効率的な学びの促進
- 在学期間中のICTツールの利用シーンの創出、スキル発揮
- ICTツールを用いた新たな指導法の開発
- 学習データ（エビデンス）を活用した指導の実践や講義資料のブラッシュアップ



日時	2024年 2月21日（水）10時～11時30分	
参加対象	大阪大学の教職員の皆様	
説明会URL /QRコード	http://bit.ly/48beJz4	
開催方法	Zoomによるオンライン説明会 ※後日説明会の録画動画をご提供予定	
概要	・電子教科書・教材配信システム「EDX UniText」とは ・機能紹介（書き込み、データ分析、LMS連携） ・「電子教科書向き」の教科書、活用事例 ・販売方法、採用する場合のスケジュール、窓口 など	

共催： 全国大学生生活協同組合連合会
西日本電信電話株式会社

協力 大阪大学 スチューデント・ライフサイクルサポート
(SLiCS)センター 教学IR・教学データ基盤部
お問い合わせ：大阪大学生生活協同組合（内線：豊2752）